

授業科目 介護概論

【担当教員名】 大槻 美智子		対象学年	2	対象学科	社会
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
◎		○		○	
【一般目標：GI0】					
<ul style="list-style-type: none"> ・介護問題の歴史と現状を理解する。 ・保健・医療・福祉の連携の中で介護福祉の担う役割を知る。 ・人間の尊厳を支える介護、自立支援の介護について理解するとともに、介護に必要な基本的知識を学ぶ。 					
【行動目標：SB0】					
<ol style="list-style-type: none"> 1) 社会の動向とともに、現代社会の介護問題について理解できる。 2) 介護を必要とする人について理解できる。 3) 我が国の介護制度について理解し、自立支援について考えを深めることができる。 4) 介護保険制度と他職種連携（チームケア）の重要性を理解できる。 5) 介護の基本について理解できる。 					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	介護問題の始まりと介護福祉士制度			1.3	講義、担当：大槻 美智子
2	介護を必要とする人々の理解：健康に生きること			2	講義、担当：大槻 美智子
3	介護を必要とする人々の理解：自立的に生きること			2	講義、担当：大槻 美智子
4	保健・医療・福祉制度の歴史と現状			1.3	講義、担当：大槻 美智子
5	介護保険制度と他職種連携（チームケア）			3.4.5	講義、担当：大槻 美智子
6	介護サービスと介護過程			3.4.5	講義、担当：大槻 美智子
7	介護のあり方1：専門的サービスの提供			3.4.5	講義、担当：大槻 美智子
8	介護のあり方2：専門職と倫理			3.4.5	講義、担当：大槻 美智子
9	介護を必要とする人々へのケアの基本：生活支援とその人らしさの理解			2.5	講義、担当：大槻 美智子
10	介護を必要とする人々へのケアの基本：人間関係と生活環境			2.3.5	講義、担当：大槻 美智子
11	介護を必要とする人々へのケアの基本：身体拘束と虐待の構造			1.2.5	講義、担当：大槻 美智子
12	事例検討：虐待の構造と予防ケア			1.2.5	講義、担当：大槻 美智子
13	介護家族への支援			1.2.4.5	講義、担当：大槻 美智子
14	在宅・医療施設・福祉施設における生活			1.2.3.4.5	講義、担当：大槻 美智子
15	自立支援と福祉用具の活用			2.5	講義、担当：大槻 美智子
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		社会福祉士養成テキスト 高齢社会白書 国民の福祉と介護の動向			
その他の資料					
【評価方法】 出席状況・レポート等20%程度および試験 80%程度から総合的に判断する。			【履修上の留意点】 資料は配布する、できるだけ事前・事後の自己学習に心がけて欲しい。		